



中国：北京市で H7N9 鳥インフルエンザ患者見つかる

全球流感资讯网 www.flu.org.cn 2016-07-28 08:30 来源：北京市疾病预防控制中心

2016 年 07 月 26 日、北京市でヒト感染 H7N9 型鳥インフルエンザ患者が見つかった。
患者は、

河北省廊坊市燕郊の某地区に住む 36 歳男性の占*さん。
発症前に、他の省で活禽との暴露歴疑いがある。

07 月 26 日、北京市疾病管理センターでの再検査で H7N9 鳥インフルエンザウィルスの核酸に陽性反応が検出された。

患者は北京市の某医院で隔離治療を受けているが、現在危篤。

北京市では、2016 年、これまでに累計 3 人の患者が確認されている。この患者は、散発的なものであり、北京市において大幅に伝播するリスクは極めて低い。我が国では絶えずヒトが鳥インフルエンザに感染していることが報告されてきたが、今、ヒトは、そうそう簡単には鳥インフルエンザウィルスに感染しないものと認識されている。鳥類の養殖や販売、屠殺、野鳥保護などに関係する人々は、ウィルスに暴露する機会が高く、また感染リスクも増加するのだ。

これまでのところ、H7N9 鳥インフルエンザウィルスの疫学的特性や、感染ルート及び感染モデルに明確な変化は見られず、都市や農村部での活禽市場での取引は各地で行われており、家禽の放し飼いを短期間で消し去ることは困難だ。依って、今後も我が国でヒト感染 H7N9 患者の出現が予想されるが、流行は散発の状態であり、また、少量の集中的発症例が現れることもあろう。

北京市では小規模な活禽の違法販売活動が存在しているし、北京市外から活禽を輸入する状況にある。これにより、北京市民が H7N9 鳥インフルエンザウィルスに感染する恐れは排除できない。この他、北京市の医療機構は多く、外地の患者が北京で診察を受けることは非常に多く、外地からの輸入性患者が北京市の医療機構で診察を受けて感染を確定診断されるリスクも排除できない。

<http://www.flu.org.cn/scn/news-18665.html>

..... 以下は中国語原文

中国：北京市发现一例人感染 H7N9 禽流感病例

全球流感资讯网 www.flu.org.cn 2016-07-28 08:30 来源：北京市疾病预防控制中心

2016 年 7 月 26 日，北京市发现一例人感染 H7N9 禽流感病例。患者占某，男，36 岁，现住址为河北省廊坊市燕郊某小区。发病前在外省有可疑活禽暴露史。7 月 26 日，经北京市疾控中心复核检测为 H7N9 禽流感病毒核酸阳性。目前，患者正在北京某医院接受隔离治疗，病情危重。

截至目前，2016 年北京市已累计报告 3 例人感染 H7N9 禽流感确诊病例。此病例仅为散发病例，在北京市造成大范围传播风险极低。虽然我国不断有人禽流感病例报告，但目前认为人对禽流感病毒尚不易感。禽类养殖、贩卖、屠宰、野禽保护等人群因为暴露于病毒的几率大而增加感染的风险。

目前，H7N9 禽流感病毒的病原学特征、传播途径和传播模式目前没有发生明显变化，我国城乡活禽市场交易普遍存在，家禽散养现象在短期内难以消除。因此，预计未来我国仍会出现人感染 H7N9 禽流感病例，疫情仍呈散发状态，也会出现少量的聚集性发病。

北京市仍存在小规模的非活禽交易的活动，且存在外省市输入活禽情况。因此，不排除北京市居民感染 H7N9 禽流感病毒的可能。此外，北京市医疗机构众多，外地病例到北京市就诊的人数庞大，不排除外地输入性病例到北京市医疗机构就诊而被确诊的可能。

相关链接：

<http://www.bjcdc.org/article/41781/2016/7/1469608077802.html>